

山田邦子の人生100年

気をつけて！ 高齢歩行者・自転車の事故



企画意図

交通事故による死者数は年々減少傾向にありますが、65歳以上の高齢者が占める割合は、逆に増加傾向にあります。

特に顕著なのが、歩行中と自転車乗用中の事故です。令和3年には722人の高齢者が歩行中、249人が自転車乗用中の事故で命を奪われています。交通事故の死者全体の3分の1以上が、65歳以上の高齢歩行者と自転車乗用中の高齢者なのです。

高齢歩行者や自転車乗用中の高齢者が注意することで、どのように事故を防ぐことができるのか。再現映像、実験等をまじえながら、案内人の山田邦子さんが、事故防止について訴えかけていきます。

高齢歩行者・自転車利用者向け
約18分

山田邦子の人生100年

気をつけて! 高齢歩行者・自転車の事故

作品の概要

■高齢者の「歩行中」と「自転車乗用中」に注意!

近年、交通事故による死者数は減少傾向にあります。しかし、65歳以上の高齢者が占める割合は、逆に増加傾向にあるのです。

そして、高齢者の交通死亡事故をみると、「歩行中」と「自転車乗用中」の事故が、多くを占めています。

■歩行中の事故

歩行者横断禁止場所を横断しようとしている、一人の高齢女性。ここは横断歩道ではない上に、信号で停止した車の背後から横断しようとしています。

そこに、女性の動きを全く予期していない自動車が…。あっ、あぶない!

横断中に気をつけるポイント

横断歩道では横断歩道を渡る／横断禁止場所では渡らない／車の直前直後は渡らない／斜め横断をしない／信号を守る／交通ルールを守る

横断歩道を渡るときの注意点も、山田さんと一緒に学んでいきましょう。

横断歩道で気をつけるポイント

3つのチェック(①車が来ていないか ②止まったか ③左右から来ていないか)／左折車に注意する／信号機のない横断歩道では、車の動きに注意し、手を上げて横断の意思を示し、車が止まったことを確かめて渡る

■夜間の歩行

夜間の事故を防ぐには、明るい目立つ服装とともに、反射材を身に付けるのが効果的です。その効果を、山田さんと一緒に検証していきます。

夜間外出時の注意ポイント

黒っぽい服装を避けて明るい目立つ服装で／反射材を身に付ける／特に夕暮れ時は要注意

■自転車の正しい乗り方

自転車事故で亡くなる人のおよそ7割が、65歳以上の高齢者。

そして自転車事故で特に注意が必要なのが、出会い頭の事故です。出会い頭の事故を防ぐには? 山田さんが事故を防ぐ乗り方を示します。

また、電動アシスト自転車の利用は、思いがけない加速に注意が必要です。そのため、注意事項や禁止事項をよく確かめた上で、安全に利用しましょう。

自転車の安全な乗り方のポイント

乗車時はヘルメットを着用／出会い頭の事故に注意／交通ルールをしっかりと守る／電動アシスト自転車には注意が必要／自転車保険に加入

交通事故に遭わないためには、年齢に伴う体力の衰えや、運動機能の低下などを自覚しつつ、注意することも大切です。人生100年、まだまだこれからですよ!

推薦・スタッフ

推薦 / 一般財団法人 全日本交通安全協会

企画・制作統括 / 高木 裕己 プロデューサー / 堤 謙一

構成・演出 / 細見 吉夫 撮影 / 剣持 文則

制作 / 北西洋一 都原 委作

価格

ライブラリー価格

本体 **¥70,000**

(税込 ¥77,000)

制作・著作 / 株式会社 映学社

■DVD [カラー] ※字幕版も収録されています

■2022年・映学社作品

●お問い合わせ、お買い上げは……

各都道府県・各地区交通安全協会
一般財団法人 全日本交通安全協会

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-13 自動車会館7階

TEL:050(3531)0571